

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調書

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
25	ふゆみずたんぼ米・ホンモロコ推進事業（地域の活性化）		農政課	1-3-1-002	新規				
基本方針	人口減少社会に対応した効率的で質の高い行政経営	大項目 伸びゆくまちづくり	中項目	シティプロモーションの推進					
取組概要	ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地の周辺で、環境に関心のある農家が、冬にたんぼに水を張り、農薬・化学肥料を使用せず、トキ・コウノトリを野生復帰させようと生き物にも人にも優しい安全・安心なお米を「ラムサールふゆみずたんぼ米」として、心をこめて作っており、販路の拡大を図っていく。 「ふゆみずたんぼ」を活用して、川魚の「ホンモロコ」を養殖し、水稻栽培作業と養殖作業を組み合わせ、経営所得の安定を図り、米づくりと販売ルートを確認した養殖事業を組み合わせることにより、付加価値をつけたおやまブランドの「ラムサールホンモロコ」として、生き物増殖事業を推進し地域の活性化を図っていく。		達成目標	ふゆみずたんぼ米、ホンモロコの生産・収穫量の拡大	目標年度 H31				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
「ラムサールふゆみずたんぼ米」の栽培方法の確立・収穫量確保・販路拡大及び「ラムサールホンモロコ」の販路拡大	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●	●					
作付面積の拡大・販路の拡大による事業の推進	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●	●					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
生産・収穫量の拡大 実施面積（ha）	目標値	7	10	12	14	15	15	9	60.0%
	実績値	7	9	9					
年度	P 年次計画・目標		D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内			
H27	<ul style="list-style-type: none"> 冬にたんぼに水を張り、農薬・化学肥料を使用せず、「ふゆみずたんぼ実験田」を拡大し「ラムサールふゆみずたんぼ米」・「ラムサールホンモロコ」の生産拡大・ブランド化に向けて、販路開拓業務委託を実施し農家所得の安定を図る。 「ラムサールふゆみずたんぼ」オーナー制度を導入し、田植・除草・生き物調査・稲刈収穫体験を通じ、都市住民との交流を深め地域の活性化に結び付ける。 「ふゆみずたんぼ」を活用して、川魚の「ホンモロコ」を養殖し、「ラムサールホンモロコ」の販路拡大し農家所得の安定を図る。 		<ul style="list-style-type: none"> 栽培方法の確立・収穫量確保・販路拡大等を図り事業を実施した。 田植、除草・生き物調査、稲刈収穫体験を実施し、都市住民との交流を深め地域の活性化を図った。 			<ul style="list-style-type: none"> ○生産農家・生産面積・収穫量の増収 ○経営自立に向けた検討 ・生産経費の削減 ・有機肥料の自家生産 ・安定した販路の確保 			
			進捗度 B 計画通り						
H28	<ul style="list-style-type: none"> 冬にたんぼに水を張り、農薬・化学肥料を使用せず、「ふゆみずたんぼ実験田」を実施し「ラムサールふゆみずたんぼ米」の販路拡大を推進する。 「ふゆみずたんぼ」を活用して、川魚の「ホンモロコ」を養殖し、「ラムサールホンモロコ」の販路拡大し農家所得の安定を図る。 栽培方法の確立・収穫量確保・販路拡大等を図り、自立に向けて事業推進する。 		<ul style="list-style-type: none"> 栽培方法の確立・収穫量確保・販路拡大等を図り事業を実施した。 ふゆみずたんぼの作付面積及びホンモロコ養殖池の面積を拡大し、生産量増加を図った。 			<ul style="list-style-type: none"> ○生産農家・生産面積・収穫量の増収 ○経営自立に向けた検討 ・生産経費の削減 ・有機肥料の自家生産 ・安定した販路の確保 			
			進捗度 B 計画通り						
H29	<ul style="list-style-type: none"> 作付面積の拡大・販路の拡大によって事業を推進していく。 		<ul style="list-style-type: none"> 栽培方法の確立・収穫量確保・販路拡大等を図り事業を実施した。 ふゆみずたんぼに新規に取り組む農家を見つけることができず、作付面積は横ばいとなった。 			<ul style="list-style-type: none"> ○生産農家・生産面積・収穫量の増収 ○経営自立に向けた検討 ・生産経費の削減 ・有機肥料の自家生産 ・安定した販路の確保 			
			進捗度 C 計画よりやや遅い						
H30	<ul style="list-style-type: none"> 作付面積の拡大・販路の拡大によって事業を推進していく。 								
			進捗度						
H31	<ul style="list-style-type: none"> 作付面積の拡大・販路の拡大によって事業を推進していく。 								
			進捗度						